

JR四国労組自動車支部ニュース

2020年6月25日（No.19）

発行責任者／大谷 清

編集責任者／幸

大

「ドリーム高松号」の 運行系統の休止について

JR四国労組は6月25日、会社より「高速高松・東京線『ドリーム高松号』の運行系統の休止について」説明を受けた。

高速高松・東京線「ドリーム高松号」の運行系統の休止について

標題の路線については、1989年10月に高松駅と東京駅を結ぶ夜行高速バスとして運行を開始しました。

1999年12月に「ドリーム松山号」と路線統合し、単独便としては一時廃止しました。

2004年12月に徳島駅を経由する「ニュードリーム徳島・高松号」新宿駅行きとして復活し、2005年には東京駅、2006年には丸亀駅まで路線延長すると同時に徳島駅停車を廃止し「ドリーム高松号」と名称変更しました。

2010年には丸亀駅を廃止し新たに観音寺駅を始発にして、坂出インターバスターミナル等を経由する便として現在に至っております。

路線状況としては2013年の同区間への格安航空路線就航以降、ご利用旅客の減少が続いており路線の収支均衡が取れない状況にあります。

さらには運行を担う乗務員の新規採用が芳しくないことや、今後ご利用旅客が増加する要素のない中、当社単独で上下便の運行を持続していくのは困難と思われます。

については、下記のとおり運行系統を休止することといたしました。

記

1. 運行系統を休止する路線

高速高松・東京線（ドリーム高松号）

2. 休止開始時期

上り便は2020年7月31日、下り便は同8月1日の運行をもって休止

※休止開始の1年後に、更に1年間の休止か廃止を判断

3. 当該路線の収支状況

（単位：千円、人）

項 目	2017 年度	2018 年度	2019 年度
収 益	178,613	165,195	140,953
費 用	189,098	172,643	169,142
利 益	△10,485	△7,448	△28,189
1便当り人員	24.15	23.95	22.51

4. その他

現在、ドリーム高松号につきましては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため2020年4月5日（日）から運休を継続しています。運行の再開時期につきましては未定です。

組合は、今回の説明を受け「ドリーム高松号」の休止の時期、他の東京線ドリーム号の今後のあり方、乗務員の雇用等、確認すべき事項があることから、各級機関から意見集約し説明要求を申し入れることとした。

以 上